

“仙台アコーディオンハーモニー・コンサート” の紹介

(仙台アコーディオンハーモニーニュース NO. 19号の記事から一部を原文のまま転記)

写真は仙台アコーディオンハーモニー代表 五十嵐澄枝氏より提供

■ 日 時 7月27日(日)開演 13:30 ■ 会 場 カワイ 4 階ホール



7月27日(日)コンサート無事終わりました。昨年より多くのチラシの配布、地元紙とタウン誌でのお知らせ、各人の呼びかけも効いて会場を満席にできました。問い合わせも7件ありました。昨年とも違った観客の層で平均年齢が下がったかも。いつもながら「みんなであう」のコーナーのうたごえの迫力はすごかったですね。よかった点を自信に、反省点を今後の糧にしていきましょう。打ち上げの開放感を味わって飲むビールのうまさ。次回はもっと広いステージと音響のいい会場(モニターのある)でと盛り上りました。

こうしてコンサートができるのも、たくさんの皆さんのお力添え、お心遣いの賜物であり、心から有難うを伝えたいと思います。

8月9日のレッスンでテープを聴き、今後の打ち合わせをしました。失敗は勿論、すべてを糧にして、次の目標に向かってスタートです。

《出演者の感想》続けることに意義がある

昨年の演奏会でそれまでの練習の苦しさを忘れさせる楽しさがあり、今年もやろうという思いに繋いでくれました。そして、自分にとって続けることに意義があること、大げさに言えばアコを弾き続けることで自分の存在が示されるかなという気持ちになっています。

しかし、思いはあっても練習はままたらず、特にソロは表現がつかめずに当日が来てしまった演奏でした。アコ好きな人たちが集まってくれたのに、すてきなアコらしいミュージックをお聴かせできなかったと反省しています。

《アンケートに寄せられた感想より》

♪ [小雨降る径] はスタッカートが効いていて特によかったという印象です。

♪ 「ラ・クンパルシータ」を生で聴くとは最高でした。

♪ 生でアコーディオンの音色を聴き、今まで以上に自分で演奏してみたくなりました。

10月開講の教室には是非参加したく思っています。



カット：ニュースより
←演奏会の一コマ